

入院診療計画書

未破裂動脈瘤コイル塞栓術を受けられる（ ）様へ

病名 年齢 生年月日: 症状 受持看護師 病棟

薬剤師 管理栄養士 理学療法士

日付	入院日	手術日(術前)	手術日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目
目標	手術目的が理解できる 手術に対する心配事や不安なことを話すことができる 手術後の状態について理解できる		身体の安静を守ることができる		食事を半分以上摂取できる しっかりと身体を動かすことができる		食事が全量摂取できる	退院後の留意点が理解できる	安心して退院できる
食事	普通食が出ます 必要に応じて治療食が出ます 	 食事は絶食になります 飲水は()時までできます 	 手術の6時間後から 飲水ができます 	朝食から食事再開です (手術が午後の場合は、 昼食から再開です)	普通食が出ます 必要に応じて治療食が出ます  				
安静	制限はありません		ベッドは15度まで上げる ことができます 術後3時間後に、傷口の おもりを外します	ベッドに座ることができます  午後からは、病棟内は自由です 病棟外に用事があるときは看護師に声をかけてください					
清潔	シャワー浴が できます 	入浴・シャワー浴はできません 口の中をきれいにください 男性はひげを剃ってください 		身体を拭きます ご希望があればスタッフが介助します 			シャワー浴ができます 傷を保護して、首から下のみです 		入浴ができます 
排泄			尿の管を挿入しています ベッド上での排尿となります	尿の管を抜きます (午前中) ポータブルトイレ を使用できます (午後) 歩いてトイレに行くことができます	トイレの使用について制限はありません  				
検査	手術前の検査を行います (X線撮影・CT・心電図・血液検査・肺機能検査)			血液検査・MRI撮影を を行います  					
治療		手術着に着替えます 点滴を開始します 	手術後は集中治療室に 入室します 酸素の投与を行います	午前中に一般病棟に 移動します	継続点滴を行います 	点滴を終了します 食事量が十分とれない場合は点滴を継続します			
内服	現在内服している お薬を確認します 	朝のみ少量の水で 薬を内服します 	手術後は主治医の指示があるまで 内服は中止となります 	主治医に確認後、内服再開になります 必要に応じて痛み止めを使用します 					
リハビリ	リハビリの必要があれば理学療法士に依頼をします								
検温	1日3回血圧を 計ります 		手術後の血圧測定や神経症状 の確認は、手術後6時間まで は1時間毎に、その後は2時間 毎に行います	1日4回以上 血圧を計ります 	1日3回血圧を測ります  				
説明指導	・看護師から入院について説明(オリエンテーション) があります ・集中治療室への荷物の説明をします ・服薬指導を行います ・お薬などのアレルギー歴がある場合は、 医師または看護師にお知らせください 		医師から手術の結果について 説明があります 					退院時説明を行います	

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください

※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

◇総合的な機能評価◇

☐ 評価対象外

・日常生活動作

・認知機能

・意欲

☐ 問題なし

☐ 問題なし

☐ 問題なし

☐ 要経過観察

☐ 要経過観察

☐ 要経過観察

※ 特別な栄養管理の必要性

☐ 有

☒ 無

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

年 月 日

患者 又は 親権者・親族等サイン

(続柄)

高知赤十字病院 脳神経外科(患者用)